



はぴふる

No.
46

歳末たすけあい募金

始まります！ 00



もくじ

P.2 歳末たすけあい募金が始まります！

P.3 歳末たすけあい募金はこのような活動に活用されています

P.4 “子どもの学びを地域で見守る”

親子映画上映会

地域福祉推進フォーラムのお知らせ

善意のご寄付ありがとうございます



歳末たすけあい募金が始まります！

Q 共同募金とは何ですか？

A 第2次世界大戦後の1947年に、市民が主体の取り組みとしてスタートしました。太平洋戦争の打撃を受けた人々や家族を失った子どもたち、福祉施設の復旧に役立てられました。社会が大きく変化した現在、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援するしくみとして、運動が進められています。

赤い羽根共同募金は、市民自らの活動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」です。



Q なぜ赤い羽根なのですか？

A 赤い羽根は、昔から世界中で勇気や善い行いのしるしとして使われてきました。イギリスのロビンフッドや、アメリカの先住民も、赤い羽根を着けていました。共同募金でも「善い行い」「たすけあい」「思いやり」のシンボルとして使われています。



Q ご協力いただいた募金は何に使われていますか？

A 市町村での活動を応援する地域助成と、市区町村を超えた広域での活動や先駆的な活動を応援する広域助成という形でご協力いただいた地域に還元されています。

全国的な統計では、集まった募金の約7割が募金していただいた地域で使われています。残りの3割は全県的な活動や災害時の備えなどのために使われています。



Q 歳末たすけあい募金とは何ですか？

A 歳末たすけあい募金とは、新たな年を迎える時期に支援を必要としている人々が安心して暮らすことができるよう実施している募金です。この運動に寄せられる募金は、高齢者や障がい者、子ども、外国人住民など支援を必要とする方たちが地域で安心して新たな年を迎えられるよう、年末にかけて行う様々な支援活動に役立てられています。例年、自治会、福祉団体、事業所の皆様、個人の方からご協力をいただいております。今年も12月1日より歳末たすけあい募金が始まります。皆様からのご協力をお願いします。



歳末たすけあい募金はこのような活動に活用されています

歳末たすけあい助成事業

歳末時期に行われる地区社会福祉協議会、地域コミュニティ協議会、自治会・町内会、福祉施設・団体等が主催する地域住民との交流を目的とした事業に助成を行っています。



見守り訪問事業

見守りが必要なひとり暮らし高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、各地域の民生委員児童委員や地域のボランティアが定期的にお宅を訪問し、見守り・声かけを行う友愛訪問事業を行っています。年末は友愛訪問事業の対象者に対し、友愛訪問員がおせち料理を届けています。



そのほかにも、地域で行われる交流・見守り活動への助成等、子どもから高齢者まで幅広い事業に活用されています。



活動紹介 “子どもの学びを地域で見守る” 学校 × 地域のボランティア × 企業

中央区寄居町で300年前から栽培されている「寄居かぶ」。今年も12月の収穫に向けて、新潟小学校の5年生が栽培に取り組んでいます。畑のお世話は、地域のボランティアや新潟県労働金庫の方々からご協力いただき、大切に育てています。子どもたちは地域の歴史がつまったこの野菜を通して、植物を大切に育てることや、沢山のひととの交流を経験しています。今回はその一部をご紹介します。



まずは草むしりをして、土を耕すところから。



畝をつくっています。



みんなの想い

地域ボランティア 伊藤さん

「地域とボランティア、学校が一緒にやることで、地域の福祉を考えるきっかけになればありがたい」

新潟県労働金庫 名古屋さん

「活動に携ることにより、未来を担う子供たちの成長に寄与できればうれしい」



種をまいています。



1か月でここまで成長しました！

親子映画上映会

外出の機会が少なくなる冬の時期に、家族で有意義な時間を過ごし関係を深めてもらうため、親子映画上映会を開催します。

日時：令和4年12月11日(日)

会場：迎賓館 TOKIWA



地域福祉推進フォーラムのお知らせ



安心して認知症になれる地域づくりをテーマにフォーラムを開催します(状況により中止の可能性があります。)

日時：令和5年3月4日(土)

会場：新潟市民プラザ

善意のご寄付ありがとうございます



新潟市内や中央区内の地域福祉の推進のために大切に活用いたします。
みなさんのあたたかい気持ちをつなぎます。

・手作りを楽しむ会 様 100,000円

